

EIKO YAMAZAWA

WHAT I AM DOING

山沢栄子

私の現代

2019年

11月12日 | 火 |

2020年

01月26日 | 日 |

東京都写真美術館

| 3階展示室 |



観覧料 一般 700(560)円 / 学生 600(480)円 / 中高生・65歳以上 500(400)円

* ()は20名以上の団体料金 *小学生以下および都内在住・在学の中学生、障害者手帳をお持ちの方とその介護者は無料

*第3水曜日は65歳以上無料 / 1月2日(木)と3日(金)は無料。開館記念日のため1月21日(火)は無料。 **各種割引の併用はできません

主催 東京都、

公益財団法人東京都歴史文化財団
東京都写真美術館

特別協力 大阪中之島美術館準備室
西宮市大谷記念美術館

開館時間 10:00-18:00 | 木・金は20:00まで。|
1月2日(木)と3日(金)は10:00-18:00開館

* 入館は閉館の30分前まで

休館日 毎週月曜日

[ただし、1月13日(月・祝)は開館、1月14日(火)は休館。|
[年末年始12月29日(日)から1月1日(水・祝)は休館。]

TOP MUSEUM 恵比寿ガーデンプレイス内

EIKO YAMAZAWA 山沢栄子 私の現代 WHAT I AM DOING

introduction

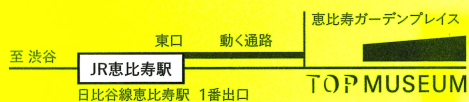
山沢栄子は1899年大阪に生まれ、1920年代のアメリカで写真を学び、1930年代から半世紀以上にわたり、日本における女性写真家の草分けとして活躍しました。当初はポートレートの撮影を主な仕事としていましたが、晩年の1980年代には抽象絵画のような写真作品を制作する作家として知られていました。とりわけカラー写真による色鮮やかな作品群は、当時の日本では他に例を見ないものでした。〈私の現代 / What I Am Doing〉と題して発表されたこのシリーズには、きわめてコンセプチュアルな表現も含まれています。

生誕120年を記念した本展では、1970-80年代に手がけたカラーとモノクロによる抽象写真シリーズ〈What I Am Doing〉を中心に、抽象表現の原点を示す1960年代の写真集、戦前の活動を伝えるポートレートや関連資料などを展示し、写真による造形の実験を重ねることで、独自の芸術表現に到達した作家の歩みを辿ります。

また、本展ではTOPコレクションから、アルフレッド・スティーグリッツやポール・ストランド、アンセル・アダムス、エドワード・ウェストン、イモージェン・カニンガム、ラルフ・スタイナーほか、ファッション・広告写真のセル・ビートン、ジョン・ローリングス、ポール・アウターブリッジ・ジュニアらの作品も加えて紹介し、1920年代以降のアメリカ近代写真の状況と山沢への影響を探ります。

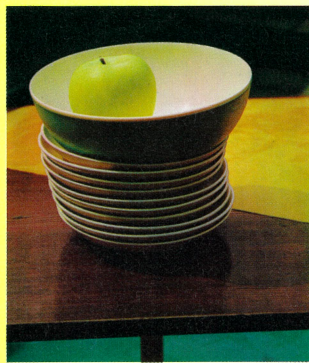
access

東京都写真美術館 TOKYO PHOTOGRAPHIC ART MUSEUM

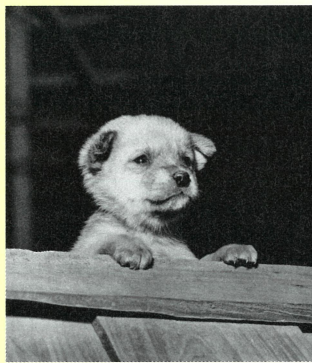


〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内
Tel 03-3280-0099 Fax 03-3280-0033 www.topmuseum.jp

JR恵比寿駅東口より徒歩約7分、東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩約10分。
当館には駐車場はございません、近隣の有料駐車場をご利用ください。



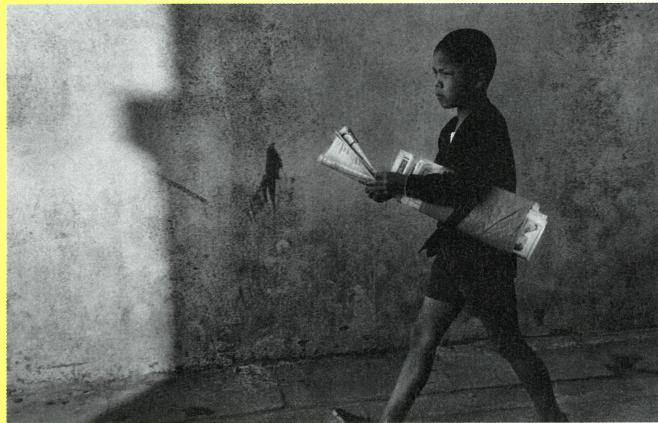
1



2



3



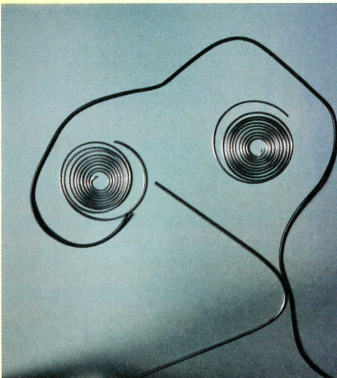
4



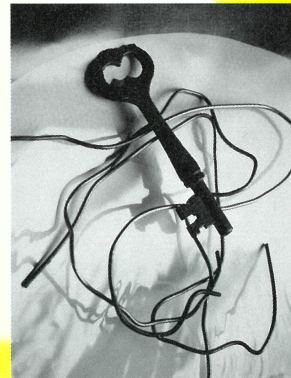
5



6



7



8

events

講演会

物が少ない作家 — 山沢栄子の写真とアメリカ

2019年11月23日 土・祝 14:00-15:30

講師 | 池上司 (西宮市大谷記念美術館学芸員)

会場 | 1階スタジオ (定員50名)

山沢栄子が出会ったアメリカ
— 女性、写真、創造する知覚

2019年12月1日 日 14:00-15:30

講師 | 日高優 (立教大学教授)

会場 | 1階スタジオ (定員50名)

聴講無料 *当日10:00より1階受付にて整理券を配布します。番号順入場、自由席。

ワークショップ

身近な素材であなたの世界をつくってみよう

2019年11月30日 土 14:00-17:00

講師 | うつゆみこ (写真家)

会場 | 1階スタジオ

対象 | 小学校4年生 — 一般

定員 | 20名 事前申込み制 応募多数の場合は抽選

参加費 | 無料

*申込方法など詳細は当館ホームページでご確認ください。

展覧会担当学芸員によるギャラリートーク

11月15日、12月6日、12月20日、1月3日、1月17日 金 | 14:00より本展チケット (当日有効) をご持参のうえ、3階展示室入口にお集まりください。

*上記のギャラリートークのうち、12月6日 金 は手話通訳つきで行ないます。

*事業はやむを得ない事情で変更することがございます。

あらかじめご了承ください。

1 静物机、皿、りんご | 1961 | 写真集『遠近』(1962)より

2 仔犬 | 1958 | 写真集『遠近』(1962)より

3 歩く老婦人 | 1955 | 写真集『遠近』(1962)より

4 新聞配達少年 | 1960 | 写真集『遠近』(1962)より

5 What I Am Doing No. 47 | 1981 / プリント1986 | 大阪中之島美術館

6 What I Am Doing No. 8 | 1980 / プリント1986 | 大阪中之島美術館

7 What I Am Doing No. 72 | 1986 | 大阪中之島美術館

8 What I Am Doing No. 85 | 1986 | 大阪中之島美術館

表面 What I Am Doing No. 9 | 1980 / プリント1986 | 大阪中之島美術館

文化でつながる。未来とつながる。

Tokyo Tokyo
FESTIVAL

profile

山沢栄子 1899-1995

大阪に生まれる。1918年私立女子美術学校日本画科選科を卒業。1926年渡米し、カリフォルニア・スクール・オブ・ファインアーツで油絵を学ぶ。同時にアメリカ人写真家コンスエロ・カナガの助手となり、写真技術を習得。1929年帰国、1931年大阪に写真スタジオを開設し、ポートレート写真家として活躍。戦後は企業の広告写真などを手がけたのち、抽象写真の制作を始めた。1968年神戸に移り、1970-80年代に『私の現代』と題した個展を多数開催。1955年大阪府芸術賞、1977年日本写真協会功労賞、1980年神戸市文化賞を受賞。大阪中之島美術館、東京都写真美術館、川崎市市民ミュージアムなどに作品収蔵。